

一人暮らしの高齢者と ともに生きる私たちの社会

支えられるだけではなく、**支える高齢者、**



私たち「北海道生命倫理研究会」の研究グループは、お一人暮らしの方のインタビュー調査でボランティア活動や世代間交流などに生きがいを見い

だしている方のお話を聞きました。

高齢者が支えられる側だけの存在ではなく、支える側になることで得られる存在価値の重要性を知り、高齢者が活躍できる新しい視点でのまちづくり（コミュニティ）が必要です。

これからのまちづくりに関心のある方など、より多くの方のご参加をお待ちしています。

◆ 研究発表①

「北海道独居高齢者インタビュー調査」

札幌医科大学 医療人育成センター

准教授 船木 祝 先生

◆ 研究発表②

「社会的つながり(社会関係資本)と健康」

札幌医科大学 保健医療学部

准教授 山本 武志 先生

◆ 研究発表③

「死別による独居について」

北海道大学 大学院 文学研究科

准教授 宮嶋 俊一 先生

特別講演

【 高齢者の死を考える 】

岡山商科大学 教授・法学部長・大学院法学研究科長

栗屋 剛 先生



- 日時：8月31日(金) 14:00~16:30
- 会場：るもい健康の駅 ホール (留萌市花園町3丁目1-1)
- 定員：40名 ※参加無料、要事前予約
- お問い合わせ・お申込み先

NPO 法人 るもいコホートピア (るもい健康の駅) TEL 43-8121